

F★★★★

無鉛

非危険物

非トルエン
非キシレン

防藻
防カビ

塩ビシート防水面に

直接塗れる

フロンESTopp

1液水性特殊コアシェル型塩ビシート防水面用トップコート



東日本塗料

1液水性特殊コアシェル型塩ビシート防水面用トップコート

フローンESTopp

塩ビシート防水に直接塗って防水層を保護・美装します。

■ 特長

塩ビシート防水に塗布する事でシートの劣化を抑制します。(新設面・改修面)

塩ビシート防水の可塑剤の移行（ブリード）を防ぐので、新設も塗替えもOK。

カーボン浸漬試験(耐汚染性)



簡単!工期短縮!

プライマー不要で直接塗れます。(※下地処理はカタログ内の洗浄方法を必ずご参照下さい)

耐汚染性に優れています。

従来の2液アクリルウレタンや1液水性アクリルのトップコートに比べ耐汚染性に優れています。

環境に優しい。

水性・鉛フリーの環境に優しい塗料です。

■ 用途

屋上・軽歩行・非歩行用塩ビシート防水面の保護・美装・塗替え

■ 荷姿

品名	容量	標準使用量	塗装面積
フローンESTopp	15kg	0.1～0.15kg/㎡ ×2回塗り	50～75㎡
	3kg		10～15㎡

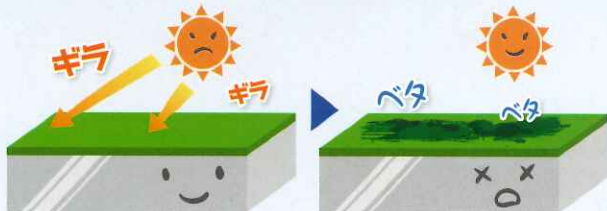
■ 色相

グレー (N7相当)
指定色

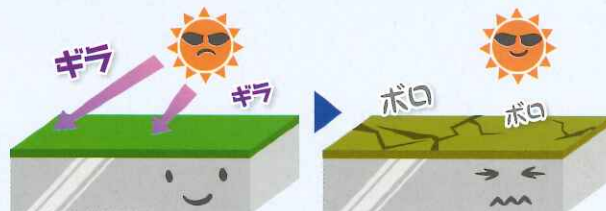
塩ビシート防水の劣化防止に最適

せっかくきれいに改修しても…

1 太陽光からの熱などで塩ビに含まれる可塑剤が移行する



2 太陽光の紫外線によって塩ビシート防水が劣化する



3 塩ビシート防水が硬く脆くなり、射体(建物)の動きに追従できず亀裂・剥離が生じる



フローンESToppが美しく塩ビシート防水を守ります!

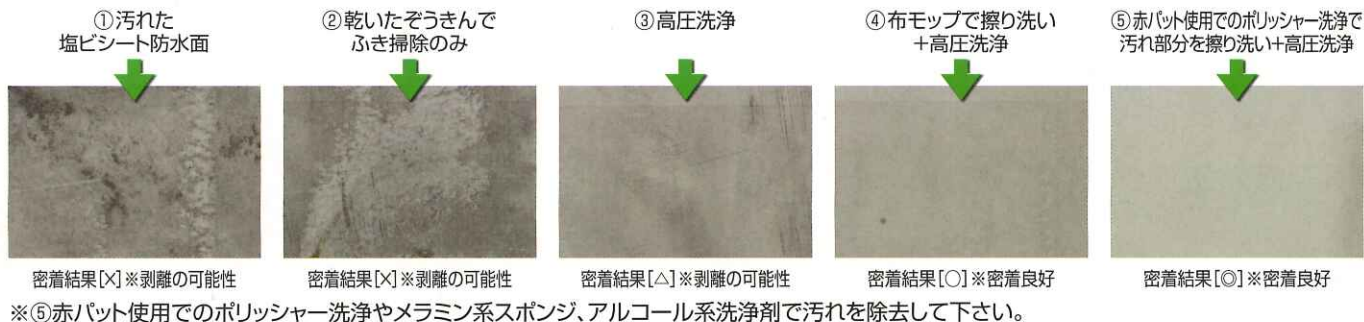
■ 性状・物性

試験項目	フローンESTopp	試験条件
外 観	着色粘稠液	
粘 度	8,000 mPa・s	B型粘度計 23℃
鏡面光沢度	65	JIS K 5600 入射角60度
引っかかり硬度	F	JIS K 5600 鉛筆法
密着性	100/100	JIS K 5600クロスカット法(塩ビシート防水面)
表面ベタつき	ベタつき発生無し	80℃7日経過後 指触(塩ビシート防水面)
冷熱サイクル	亀裂発生無し	-20℃～50℃ 各3時間10サイクル(塩ビシート防水面)
耐候性	光沢保持率90%	キセノンウェザーメーター 1200時間
耐汚染性	グレースケール(4-5相当)	粉状カーボン試験
伸び率	300%	ストログラフR型 23℃
耐水性	異常無し	水道水 7日間浸漬
耐酸性	異常無し	3%硫酸溶液 7日間浸漬
耐アルカリ性	異常無し	飽和水酸化カルシウム 7日間浸漬

■ 乾燥性

	10℃	20℃	30℃
上塗可能時間	7時間	3時間	2時間

■ フローンESTopp 塗布のための洗浄方法



■ 標準施工仕様

	工法名	使用量 kg/m ²	上塗り可能時間(23℃)	備 考
1	素地調整 (塩ビシート防水面)			汚れ、ふくれ等不具合がある場合は、補修を行って下さい。 ※上記洗浄方法⑤参照。
2	フローンESTopp	0.1~0.15	3~72時間	水道水にて0~5%希釈し、ハケ 中毛ローラー ※にて塗布して下さい。
3	フローンESTopp	0.1~0.15	—————	水道水にて0~5%希釈し、ハケ 中毛ローラー ※にて塗布して下さい。

■ 施工上の注意事項

- フローンESToppは防水用塩ビシート専用塗料ですので、防水用塩ビシート以外の防水材には塗装しないでください。
- 塩ビシートの破断、ふくれ、剥離、減耗など劣化が著しい場合には、施工を避け、シート防水自体の張り替えを行ってください。
- 脆弱部・砂・ゴミ・ホコリ・チョーキング層は完全に取り除き、高圧洗浄で除去後、充分乾燥させて下さい。
- 黒ずんだ汚れが多く付着している場合は、密着不良の原因となります。赤バット使用でのポリッシャー洗浄やメラミン系スポンジ、アルコール系洗浄剤等で汚れを除去して下さい。
- シートによっては接着しないシートがあります。
- シートの劣化状況によっては塗布できない場合があります。
- 気温及び躯体温度5℃以下、湿度80%以上の場合は、密着不良、ひび割れ等の原因となりますので施工を避けて下さい。
- 塗装後、翌日までに降雨あるいは降雪等の恐れがある場合は、施工を避けて下さい。
9. 冬の施工は、夜露、結露の発生が考えられますので、午後3時以降の作業は避けて下さい。
10. 夜露、高湿度で、被塗物が結露している場合は、ウエス等で拭き取り、充分に乾燥してから施工して下さい。
11. ご使用前に充分攪拌し、均一にしてから塗装して下さい。
12. 金属部への塗装は避けて下さい。また、被塗面のまわりに金属部材がある場合は、塗料が付着しないように養生を行って下さい。
13. 塩ビシートの下に断熱層がある場合は、施工した塗膜がフレやハガレを起こす原因となるため、施工を避けて下さい。
14. コンクリート面の使用は避けて下さい。密着不良などの欠陥を生じますので、絶対に使用しないで下さい。
15. 旧塗膜または、異物付着などの下地処理については、当社までご相談ください。
16. 動植物に影響を及ぼす可能性がありますので。施工時及び施工後の換気を充分に行ってください。

■ 取扱い上の注意事項

1. 開缶後は、速やかに使い切して下さい。
2. 材料は冷暗所に保管して下さい。また、施工現場での保管は雨などが当たらないようにし、外部の野積みは避けて下さい。
3. 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
4. 直接皮膚に触れないよう十分注意して下さい。もし、触れた場合は、ウエスなどで十分に拭き取り、中性洗剤で洗って下さい。
5. 材料の保管、取扱いについては、消防法、労働安全衛生法その他に基づき充分な管理をお願いします。
6. 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時は、産業廃棄物として処理して下さい。

※アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取り扱いを避けて下さい。(呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります)
容器に表示されている注意事項をご参照の上、安全に施工して下さい。
詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

●お問い合わせは・・・

ぺいんとわーくす
http://www.paint-works.net

東日本塗料株式会社

本 社/〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
埼玉工場/〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
仙台営業所/〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
新潟営業所/〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
静岡営業所/〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063
北海道出張所 TEL.090(8586)2214 FAX.03(3697)2306



※製品 良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。
※諸官公庁等の特記仕様がある場合には、それを最優先して下さい。

URL <http://www.hnt-net.co.jp>

CATALOG NO.1

18.07.5000